



老健施設における 支援相談業務について 考える

在宅復帰・在宅療養支援が求められる老健施設では利用者の出入りが多い。そのため、安定した運営のためのベッドコントロール、本人や家族への対応、職員への対応といった施設内外の調整役が必須であり、それを支援相談員が担っていることは言うまでもない。

本特集では、滋賀県介護老人保健施設協会による支援相談員の力を底上げする取り組みと、大分県の老健施設「陽光苑」が編み出した法則とそれに添った取り組みをご紹介します。

インタビュー

県老健協の支援相談員部会が 支援相談員の課題解決力向上へ有効機能

池野 慎さん

一般社団法人滋賀県介護老人保健施設協会支援相談員部会 部会長
医療法人下坂クリニック介護老人保健施設琵琶 支援相談員、主任

レポート

在宅復帰率・回転率・稼働率が安定 「黄金方程式」で超強化型を維持

介護老人保健施設陽光苑(大分県)